

平成29年2月21日
米子市青少年問題協議会

青少年健全育成に関する取組み

青少年育成米子市民会議

平成27年度事業実績

年 月	米子市民会議		鳥取県民会議
	会議等	行事(主催・共催)	会議・研修会・行事
H27 4		14(火)～17(金) 第1回高校生マナーアップさわやか運動(JR米子駅他) 27団体 延646人	21(火) 青少年育成推進指導員委嘱状交付式(倉吉未来中心 セミナールーム1) 上野委員 安田博、檜博
5	1(金) 第1回育成部会 6人 22(金) 第1回運営委員会 19人(委任含)		26(火) 平成27年度総会(とりぎん文化会館) 富士原会長 上野委員 安田博、檜博
6	3(水) 平成27年度総会 57人(委任1含)	25(木) 幼少期の家庭の役割について考える会 富士原会長 姉副会長 湯瀬副会長 上野委員 安田博、檜博 28(日) 第65回"社会を明るくする運動"開始式(文化ホール メインホール)	
7	23(木) 第2回運営委員会 22人(委任含)	上旬 各学校へ第6回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集案内配付	
8		11(火) 家庭・地域でのペアレンタルコントロール啓発街頭活動事業(イオンモール日吉津) 7人	
9	10(木) 第1回環境部会 9人	8(火)～11(金) 第2回高校生マナーアップさわやか運動(JR米子駅他) 30団体 延721人 17(木) 第37回「少年の主張」鳥取県大会(八頭中学校体育館) 富士原会長 18(金) 第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品一次審査会(米子市役所401会議室) 30(水) 第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品本審査 審査員6人 応募15点 推薦6点	
10	27(火) 第2回環境部会 11人	19(月) 第48回米子市社会福祉大会(ふれあいの里 大会議室) 富士原会長	25(日) 第49回「青少年育成鳥取県民大会」(鳥取市県立福祉人材研修センター) 富士原会長 湯瀬副会長 安田博
11	19(木) 第3回環境部会 10人	1(日) 米子市子ども大会(弓ヶ浜公園) 富士原会長 湯瀬副会長 安田博 参加者数約500人	13(金) 平成27年度青少年育成鳥取県民会議・青少年育成市町村民会議会長意見交換会(倉吉市 伯耆しあわせの郷) 富士原会長、安田博 18(水) 平成27年度青少年育成推進指導員・青少年健全育成協力員西部地区ブロック合同研修会(南部町天萬庁舎 2階会議室) 上野委員 黒田委員
12	15(火) 第2回育成部会 8人	4(金)～15(火) 第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品展(米子市応募作品及び県巡回展:児童文化センター)	
H28 1			
2		中旬 第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品返還及び参加賞贈呈(各校へ持参)	
3		12(土) 優良子ども会表彰式兼子ども会活動研修会(児童文化センター) 富士原会長 姉副会長 湯瀬副会長 森副会長 上野委員 黒田委員 安田博	

児童・生徒の皆さん、保護者の皆さんへー

ネットトラブルは保護者の責任です

青少年育成米子市民会議

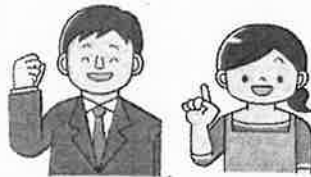
家庭内で話し合っテスマホ・ケータイ使用のルールを決めましょウ!!

スマホ等は便利、しかし誹謗中傷などのトラブルも。

スマホ等に依存しすぎることは生活リズムの乱れや健康被害に。

スマホ等でのトラブル・被害が青少年の健全な成長に悪影響。

1 家庭内でルール
を決めてから購入



2 購入後にルー
ルをもう一度確認

3 他人を傷つ
ける行為は犯罪



4 ネット依存は麻
薬と同じように危険

裏面に「我が家のスマホ・ケータイ使用ルール」を載せています。家族で話し合い、家の中の見えるところに貼ってご使用下さい。

裏面へ

青少年育成米子市民会議は、青少年問題の持つ重要性の観点にたち、広く市民の総意を結集し、社会の要請に応じて、次代の日本を担う青少年の健全な育成を図ることと目的として、青少年の健全育成、非行化防止、青少年に有害な社会環境の浄化、市民への広報・啓発などの事業を行っています。

【事務局】〒683-8686 米子市東町 161-2 米子市役所第2庁舎3階

米子市教育委員会 生涯学習課青少年係内

Tel 0859-23-5441 E-mail shogaku@city.yonago.lg.jp

我が家のスマホ・ケータイ使用ルール

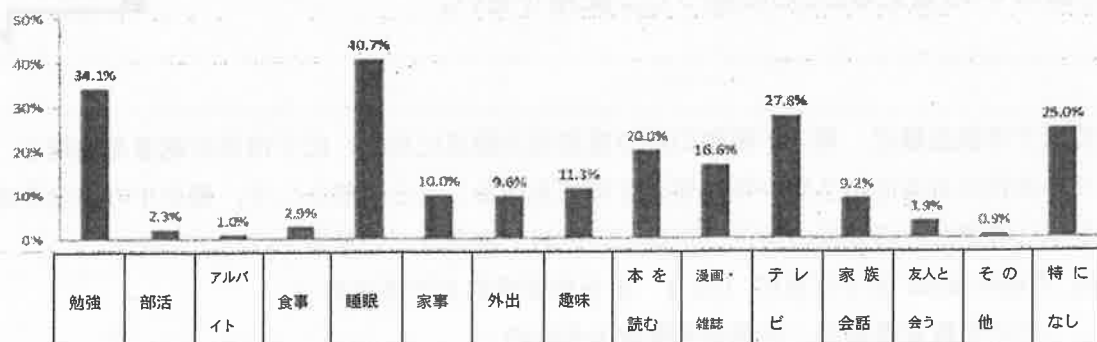
- (独自ルール)

()

()

また、高校生を対象とした、スマホ利用により減った時間についての調査では、特に睡眠時間や勉強時間が減っているという結果が出ています(下記グラフ参照)。スマホは便利で学習にも役立つものですが、使いすぎることによって様々な影響が出ます。使いすぎに注意しましょう。

【スマートフォン利用により減った時間(複数回答)】



（「高校生スマートフォン・アプリ利用とネット依存傾向に関する調査報告書」（総務省情報通信政策研究所）から抜粋）

平成 28 年度「幼少期の家庭の役割について考える会」 実施概要

- 1 と き 平成 28 年 7 月 17 日 (日) 午後 2 時～3 時 40 分
- 2 ところ 米子コンベンションセンター会議室
- 3 主 催 青少年育成米子市民会議
- 4 出席者 (保護者) (省略)
- 5 出席者 (主催者側) 別紙 A のとおり
- 6 日 程
 - (1) 開会あいさつ 青少年育成米子市民会議 会長 富士原寿和
 - (2) 会の概要説明 " 育成部会長 上野 榮一
 - (3) 主催者側出席者紹介
 - (4) 班別での話し合い
各班ごとに決められたテーマに沿って話し合いを行った。
 - 1 班 テーマ A 「家庭内あいさつ、家族間の会話」
 - 2 班 テーマ B 「お手伝い、家庭での存在感、褒める・叱る」
 - 3 班 テーマ C 「善悪の判断、規範意識、自尊感情を育む」
 - (5) 各班からの話し合い内容の報告
 - (6) 主催者側出席者の感想発表
 - (7) 閉会あいさつ 青少年育成米子市民会議 運営委員 長谷川晋也
 - (8) アンケート記入
- 7 会議概要 別紙 B のとおり
- 8 アンケートの取りまとめ 別紙 C のとおり

「幼少期の家庭の役割について考える会」に対するアンケート(まとめ)

テーマB 「お手伝い、家庭での存在感、褒める・叱る」 参加者(回答数7)

☆ 今日の会で印象に残ったこと、感じたことについてお書き下さい。

- 同じ年代の子を持つ親同士ということで、日々子どもと接する中で感じることや悩みが同じようなことだなと思いました。
- グループで話をしていくことで、自分の子育てを振り返る良いきっかけとなりました。
- 参加された方のお話を聞いてわが屋だけの話ではないことがわかり、少しホッとするところもありました。
- 言い方(促す、投げかける言い方)を変えることで、子どもも親も穏やかに過ごせるようになったと言われていた。時間はかかったとのことだったが、自分自身も意識していたことなので、これから、より意識して続けていこうと思った。
- 会長さんの話から、兄弟間でも、子どもの良いところを話してあげようと思った。
- 自尊心が確立すると、規範意識はついてくる。自分の子どもを良くしたければ、周りの子どもを良くする。子どもたちを褒めてあげることの大切さ、そこから生まれる自尊心、自己肯定感を植えつけてあげたい。
- 叱ってばかりのこともあり、改めて、もう少し余裕をもって自分の子を見ていきたいと思います。また、周りのお友達のことも考えていけばと思いました。
- 自分の感情で言うのではなく、子どもの気持ちを考えて、同じ頼むでも言い方を変えて頼む。
- 多少の差はあるにせよ、皆さん大体同じようなことで悩んでいるのだなと思いました。
- 良い話合いが出来、有意義な会でした。
- 人の話されたことについて自分の言動と違うことがわかった。

☆ 今後取組んで生きたいことについてお書き下さい。

- 叱るとき、褒めるとき、どんなときでも、子どもが自発的になるような言い方、伝え方を考えてしていきたいなと思いました。
- 言い方(褒め方、叱り方)を変えれば子どもにも聞き入れてもらいやすいということをお話の中で聞いたので(実体験)我が家でも取り組みたいです。
- 兄妹分け隔てない言葉の投げ方を意識したい。
- 具体的な事実・行為を褒めてあげる。
- 叱っても、全否定せず、フォローも大事、大前提として、子どもを愛していることを伝えていく。
- 他の子もしっかり見て、子どものレベル、個性を見てあげたい。
- 日々に追われながらも、もっと話を聞いて子どものことをみていこうと思います。
- 子どもと向き合って対応していきたい。
- 今日の内容を早速家で試して、自分にあった方法で子育てをしていこうと思います。
- 自分の発言をかえていこうと思った。